

〔新刊本案内〕



由良町公民館だより  
2020 夏号  
令和2年 7月 1日

- ・中央公民館(日高郡由良町網代 248-12 TEL65-2418)
- ・衣奈会館(日高郡由良町衣奈 765-7 TEL66-0921)
- ・白崎会館(日高郡由良町吹井 910-2 TEL65-3510)

## 新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症による影響が各地に及び、町内3公民館も4月21日から5月22日までの閉館に伴い、多くの方々に何かとご迷惑をおかけ致しました。また、ゴールデンウィーク展をはじめ公民館で実施している事業やサークル活動が中止となり、今年度のスタートは大変寂しいものとなってしまいました。

緊急事態宣言が、5月25日に全ての都道府県で解除されましたが、第2波、第3波の予想もされています。自粛自粛の毎日、家庭で出来ることを楽しんだり、何か新しいことにチャレンジし習慣化されている方も多いのではないでしょうか。

断捨離や読書、スマホアプリなど家の中でも楽しめる事はたくさんあります。

また、家族でウォーキングされている姿もよく見かけるようになりました。こんな時だからこそ、マイワールドを楽しみましょう。今後も油断することなく、「手洗い・うがい」を継続し、私達一人一人ができる感染予防に取り組んでいくことが終息を早め、明るく希望の持てる未来へと繋がっていくことだと思います。

「笑う門には福来る」・・・これからますます厳しい暑さが続きますが、水分を十分に補給し、健康な日々であることを願います。



来年は、お花見やイベントを楽しみたいですね。

衣奈会館  
・綴る女

(林  
真理子)

?



【夏号・クイズ】

・ぼくはイエローでホワイトで  
　　ちょっとブルー（フレイディみかこ）

・妖の掟  
　　こんばるいろ、彼方（鴎田哲也）

・あの日の交換日記  
　　（辻堂ゆめ）

・逆ソクラテス  
　　（伊坂幸太郎）

・少年と犬  
　　（馳星周）

・またね 家族  
　　（松居大吾）

・ダブル・トライ  
　　（堂場瞬二）

・じんかん  
　　（今村翔吾）

・木になった亜沙  
　　（今村夏子）

・オンリーワンの花を咲かせる子育て  
　　（松永正訓）

・スパイの妻  
　　（行成薫）

・うちの父が運転をやめません  
　　（垣谷美雨）

・家族じまい  
　　（桜木紫乃）

・中学生までに読んでおきたい哲学  
　　（全8巻（松田哲夫））

児童書  
「ママはかいぞく」

※このに記載の他、多数の新刊図書が  
入っています。

・綴る女  
・コーヒークラブの耳  
・去年の雪  
・発注いただきました！（朝井リョウ）  
・クスノキの番人  
・できない男  
・70歳からの人生の流儀（若井俊憲）  
・いかがなものか  
・魔女たちは眠りを守る（村山早紀）  
・あふれる家  
・カケラ

（林真理子）  
（今村夏子）  
（江國香織）  
（東野圭吾）  
（額賀鶜）  
（群ようこ）  
（中島さなえ）  
（湊かなえ）

児童書

「字のないはがき」

白崎会館

- ・流浪の月（屈良ゆう）
- ・流人道中記（上・下）（浅田次郎）
- ・四神の旗（馳星周）
- ・猫を棄てる（村上春樹）
- ・江戸の夢びらき（松井今朝子）
- ・水を縫う（寺地はるな）
- ・きたきた捕物帖（宮部みゆき）

児童書

「ねずみくんはめいたんてい」  
「ホタルのアダムとほしそらバーティー」  
「ライオンごぶたのベンジャミン」  
「ちかづいて はなれて わお！」

問題(1) 日本人なら誰もが食べたことのあるお味噌。このお味噌のルーツは中国ですが、日本には鎌倉時代に製法が伝わってきました。

この製法を伝えたのは誰でしょう。

1. 鑑真和尚 (がんじんわうじょう)

2. 最澄 (さいとう) (伝教大師) (でんきょうだいし)

3. 心地覚心 (しんちかくしん) (法燈国師) (ほうとうこくしひ)

4. 空海 (くうかい) (弘法大師) (こうぼうだいし)

問題(2) 全国には、八丁味噌・金山寺味噌・信州味噌など地域によつて色々なお味噌がありますが、このお味噌が最初に伝來した地はどこでしょうか。



# 【7月～9月の行事予定】

## 【報告】

\* 山野草展示会  
7月11日(土) 12日(日)

\* ふれあい映画会  
8月8日(土)

\* 由良写真友の会展  
8月9日(日)～16日(日)

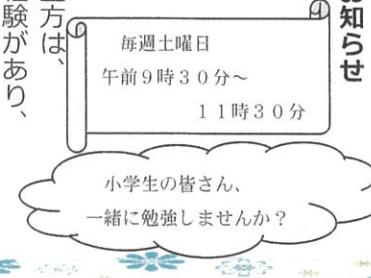
\* 今年度の「夏休み子ども講座」は、夏休み期間の短縮などにより、中止となっています。

## 子ども未来塾のお知らせ

\* 中央公民館 小田享子先生 寒川明子先生

\* 白崎会館 坂田悦子先生 岩崎一也先生

この4名の先生方は、小学校での教諭経験があり、コミュニケーションをとりながら楽しく勉強を教えてくれています。



\* 中止していました中央公民館主催の太極拳教室及び子ども未来塾は、6月から再開しています。  
詳しいことは中央公民館までお問い合わせ下さい。

詳しいことは中央公民館までお問い合わせ下さい。



## 中央公民館

7月8日(日)

\* 新型コロナウイルス感染症による自粛のため、4月の山野草展、「ゴールデンウイーク展、歯科フェエスティバルは中止となりました。

問① 3・心地覚心 (法燈国師)  
問② 1・和歌山県由良町

法燈国師は修行のため宋(中国)の国に渡った。その宋の徑山寺で味噌の製法を学び、帰國後に興國寺(当時は西方寺)の住職となり由良近辺で広まつたものです。

そのため、わが由良町は日本の味噌伝来の地と言えます。  
また、醤油はその醸造過程の「たまり」からできたもので、湯浅町や広川町の人々が全国に広めたと言われています。



## 会員募集中

名を呼べば応へあるがの面輪にて友が黄泉路も桜ざかりかも  
イベントの自爾とあらば裏庭にミカン並べて小鳥を招く



一本松せつ子  
山下清美  
坂田ひろ美

食卓の猪口にのせたる落ち椿紅色冴えて一日たのしむ  
群れなして細魚よりくる嵐の日の波止は釣人溢れにぎはふ

夕くれば仮前に座り経をあぐ一日一日の心の支へ

大西克恵  
中家かよ子  
坂田ひろ美

足病めばどこへも行けぬ日々をコロナウィルスのニュースにひたる

コロナウィルス奈良にも及び学ぶ孫の晴れの日の悦び奪はる

細川ミチヨ

雨上りふと外に出れば港より靄立ちのぼる底冷えの夕

夕近き由良港橋より見る山腹に花咲く如く白鷺群るる

塙路弘子

夕くれば泳ぐは過疎の鯉幟

白樺美智子

就職に笑顔と不安花吹雪

春愁も吹つ飛びコロナ打つ手なし

木本タヨ子

花艶散りゆくものを掃くしじま

北岡ゆみ

家といふ箱にこもりて春深し

伊藤秀一

念願の彼岸納骨終えにけり

上本郁子

堂々と泳ぐは過疎の鯉幟

坂田妹子

整列に身の丈を知る葱坊主

片山綾子

下駄箱の靴みな干され新学期

坂田妹子

山深きわがふるさとや古き家

竹中桃代

脱ぎし靴の何か言ひたげ白詰草

高橋義巳

一輪二輪風が数へてシクラメン

田渕佳根

老いの身へ鋭氣を貢ふ花の下

西川初枝

独り居の気ままと不安花の冷

吉村美恵子

春の海蒼きを村の見せ場とす

野に遊ぶ閑と脚あり

子宝に恵まれ白寿おめでとう

柳岡百合江

山を見て海をながめて日の出待つ

平石敏弘

宝くじ胸ドキドキで暮れを待つ

七福神幸せ運ぶ宝船

自然の美わが故郷は宝もの

中崎文香

子宝に恵まれ白寿おめでとう

山下きよみ

山を見て海をながめて日の出待つ

平石敏弘

宝くじ胸ドキドキで暮れを待つ

七福神幸せ運ぶ宝船

自然の美わが故郷は宝もの

中崎文香

子宝に恵まれ白寿おめでとう